

株式会社やまみ(東証1部 2820)

2020年6月期第1四半期業績概要

業績予想の修正について

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,500	631	660	699	100.78
今回修正予想 (B)	11,600	311	340	694	100.06
増減額 (B-A)	△900	△320	△320	△5	
増減率 (%)	△7.2	△50.7	△48.5	△0.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年6月期)	10,881	941	976	684	100.44

当社は、国内最大市場である関東地域への本格的な進出に向け、多くのお客様との商談を積極的に進めておりますが、関東地域での当社製品の本格導入が始まる時期は、当初想定 of 2019年秋から2020年春へと遅れております。また、利益率の高いおからパウダーの売上においても、同様に進捗が想定を下回っております。こうした予想売上高の減収見込みに加え、富士山麓工場の人件費や光熱費、運賃等の固定費負担から、前回の予想を下回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては富士山麓工場の助成金収入の増加により、ほぼ想定通りの見込みとなっております。

なお、配当金につきましては、2019年8月13日に公表した配当予想からの変更はありません。

今後の見通し・営業展開について

2020年春より関東地域のお客様へ本格的に当社製品の販売が開始される見込みであることから、それ以降の売上高は堅調に推移する見通しであります。また、関東地域での売上高の拡大は、先行して発生している富士山麓工場に係る固定費負担を吸収し、その市場規模から将来的に大きな利益貢献が期待されるものと考えております。加えて、利益率の高いおからパウダーも販売拡大にともない利益に寄与する見通しです。

今後の展開としましては、個食化・少食化のニーズが高まる中、来春発売予定のカット4P豆腐を中心に、150gの切れてる焼豆腐や厚揚げ、カット3P豆腐等、当社の強みである製品群を中心に関東地域の営業を進めてまいります。

また、おからパウダーの販売では、当社の強みである供給能力の高さを引き続き訴求しつつ、販売拡大に取り組んでまいります。

○業績サマリー（第1四半期期 前年同期比）

	2019年6月期 第1四半期実績	2020年6月期 第1四半期実績	前年同期比
売上高	2,471	2,793	+13.0%
売上総利益	632	606	-4.1%
営業利益	153	42	-72.5%
経常利益	166	50	-69.5%
四半期純利益	111	35	-68.1%

1. 2020年6月期第1四半期業績概要

◎売上高

売上高は、富士山麓工場の進捗の遅れ、おからパウダーの導入の遅れはあったものの、本社工場にて順調に売上を拡大し、前年同期比では+13.0%となる2,793百万円となりました。

◎売上総利益

売上総利益は、利益率の高いおからパウダーの売上高が想定を下回ったこと、光熱費や富士山麓工場の稼働に向けた固定費の増加等の影響もあり、前年同期比では-4.1%となる606百万円となりました。

◎営業利益

営業利益は、運送コスト上昇に伴う荷造運賃の増加、富士山麓工場の進捗、おからパウダーの進捗の遅れにより売上高が想定を下回ったことが影響し、前年同期比では-72.5%となる42百万円となりました。

◎経常利益

経常利益は、前年同期比では-69.5%となる50百万円となりました。

◎四半期純利益

四半期純利益は、前年同期比では-68.1%となる35百万円となりました。

○関東地域向け売上高とおからパウダー売上高の実績・計画について

関東地域向け売上高（富士山麓工場・関西工場からの出荷合計、おからパウダーを除く）とおからパウダーの売上高の、2020年6月期第1四半期実績と、通期計画は以下のとおりとなります。

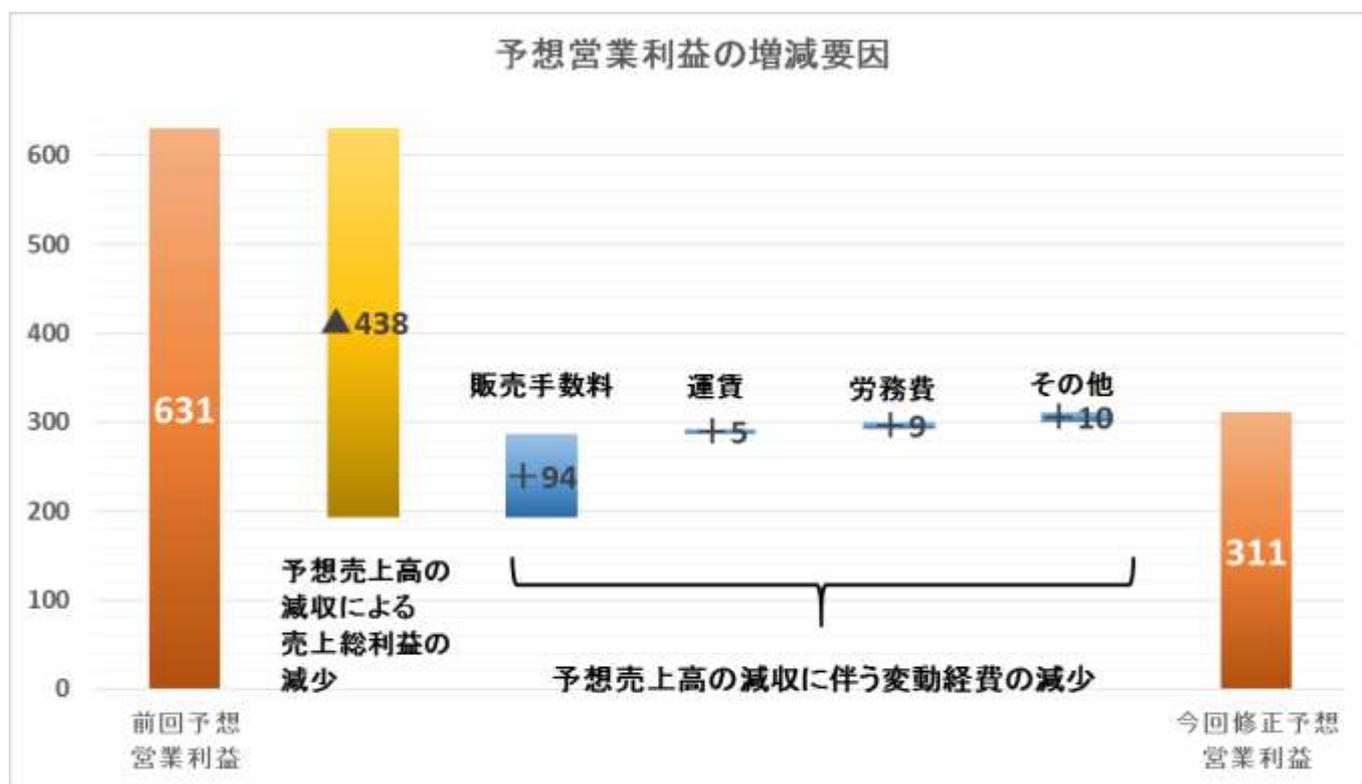
単位：百万円

	第1四半期実績	前回予想時 通期計画	今回修正後 通期計画	計画差異
関東地域 (富士山麓工場) (関西工場)	17	980	300	△680
おからパウダー	53	500	150	△350

第1四半期の売上高の実績と、最近の販売状況等を踏まえて売上高の計画の修正を行いました。今後、関東地域においては今冬に焼豆腐などの鍋物商材の売上、来春にはカット4P豆腐の売上を見込んでおります。

○前回発表予想と今回修正予想の営業利益の増減要因について

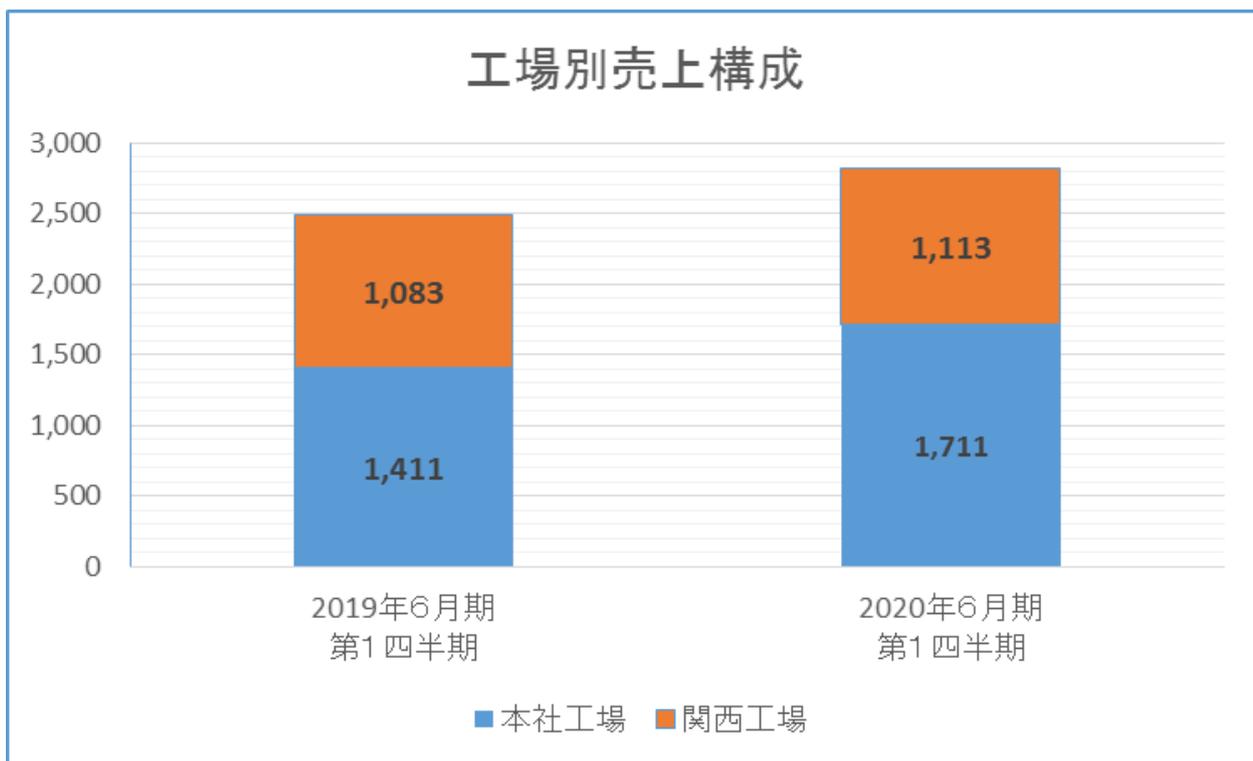
前回発表予想と今回修正予想の営業利益の増減要因については以下のとおりとなります。



○工場別売上構成について

2020年6月期第1四半期における当社の工場別売上構成について

本社工場、関西工場ともに増収となりました。前年同期は、昨年の西日本豪雨により、本社工場が一時操業停止となり、関西工場では本社工場の代替製造があったため、前年同期比では本社工場は大きく増収、関西工場は微増収となっております。



○カット4P豆腐について

今夏に発表しましたとおり、カット4P豆腐を2020年春に販売予定であります。個食化・少量化が更に進んでおり、80グラム程度の一口サイズの商品にはニーズが数多く寄せられております。また、市場には4Pや6Pのお豆腐は多くありますが、そのほとんどが充填豆腐と呼ばれる、容器内で豆乳を凝固させるタイプのお豆腐です。木綿豆腐のようなしっかりとした感触のお豆腐は充填豆腐では作れないため、高い製造技術を要する小分けタイプのお豆腐は供給が少ない状態です。

また、今回のカット4P豆腐ではヨーグルトやプリンに使われる、シュリンク包装へ取り組みます。従来のトレイにミシン目を入れたタイプと違い、外袋を開けると既に小分けのお豆腐がトレイごとに分かれており、利便性に優れています。お豆腐ではシュリンク包装を行い、大量製造している事例はなく、他社に先駆けた取り組みとなります。



※デザインは現在作成中の仮案であり、実際の製品が等デザインで販売されることを約束するものではありません。

【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和50年1月
代表者： 代表取締役社長 山名 清
資本金： 1,217百万円
事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売
本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛73番地5
事業所 関西工場
滋賀県甲賀市水口町さつきが丘16番地
富士山麓工場
静岡県駿東郡小山町湯船字下原959番16
大阪営業所
大阪府茨木市末広町4-41-202
東京営業所
東京都北区東田端2-7-16 神原ビル2 101号室
従業員数 正社員 221名、パート社員 180名
合計 401名 (2019年9月末現在)

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL：0120-047-803 FAX：0848-86-3676 e-mail：ir@yamami.co.jp

本資料は、2020年6月期第1四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2019年11月12日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。